PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

03-029512

(43)Date of publication of application: 07.02.1991

(51)Int.CI.

H03K 17/00

(21)Application number: 01-164445

(71)Applicant: NEC KANSAI LTD

(22)Date of filing:

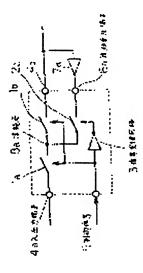
27.06.1989 (72)Inventor:

TATSUMI NAOTAKE

(54) SEMICONDUCTOR ANALOG SWITCH

PURPOSE: To reduce a leakage current by arranging plural semiconductor analog switch components in series and leading out a connection terminal externally from the connecting point via another semiconductor analog switch component operated inversely from the semiconductor analog switch components.

CONSTITUTION: Analog switch components 1a, 1b are arranged in series. switched simultaneously with a control signal 5 supplied externally to switch a signal current flowing between input and output terminals 4a, 4b. An analog switch component 2a is arranged between a connecting pint 8a of the analog switch components 1a, 1b and an auxiliary voltage terminal 6b provided externally and switched inversely to the analog switch components 1a, 1b by a signal conversion circuit 3. Thus, a voltage difference across the analog switch component 1b goes to zero and no leakage current does not flow to the analog switch component 1b and an input/output terminal 4b.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

[®] 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-29512

(1) Int. Cl. 5

識別記号

厅内整理番号

❸公開 平成3年(1991)2月7日

H 03 K 17/00

E 8124-5 J

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

図発明の名称

半導体アナログスイツチ回路

②特 願 平1-164445

②出 願 平1(1989)6月27日

⑫発 明 者

辰 巳

尚毅

滋賀県大津市晴嵐2丁目9番1号 関西日本電気株式会社

内

勿出 願 人 関西日本電気株式会社

滋賀県大津市晴嵐2丁目9番1号

明 細 着

発明の名称

半導体アナログスイッチ回 路

特許請求の範囲

アナログ電気信号を、外部から与えられた制御信号により、開閉動作する半導体アナログスイッチ素子を複数個直列に配置し、その接続点より、前記半導体アナログスイッチ素子とは逆の開閉動作をするもう一つの半導体アナログスイッチ素子を介して外部に接続端子を取り出したことを特徴とする半導体アナログスイッチ回路。

発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は半導体アナログスイッチ回路に関し、 例えば電気計測機器や電気音響装置の電子回路に おいて、外部から与えられる制御信号により、ア ナログ電気信号の切換えや開閉動作を行なうアナ ログスイッチ回路に好適する。

従来の技術

例えば、半導体素子の電気的特性を自動測定する測定器において、測定レンジ切換え回路や被測定素子に印加する電源の、電圧/電流レンジの切換え回路等のように、回路定数を制御信号によって変化させる回路や測定端子の切換え回路には多くの場合、機械的な接点を有する電磁リレーや、FETによるアナログスイッチ素子が用いられる。

発明が解決しようとする課題

上記電磁リレーは、接点の開閉作用を機械的な動作機構によって実現しているので、寿命が他の電子部品や半導体素子に比較して短い、という問題があり、電磁リレーが使用されている装置の信頼性を下げる要因となっている。

また、FETによるアナログスイッチ素子は、 電磁リレーと比較して、OFF時のリーク電流が 大きく、信号の漏洩や回り込みが生じるという問 顧があり、使用範囲が制限されている。

本発明の目的は、上記問題点を解決する半導体アナログスイッチ回路を提供することにある。

課題を解決するための手段

作用

リーク電流ニオフセット電圧=OFF抵抗 であるから、リーク電流の極めて小さいアナログ スイッチ回路を構成できる。

上記説明において、第1のアナログスイッチを 第2のアナログスイッチとしても同様の作用によ り、第2のアナログスイッチに流れるリーク電流 を極めて小さく出来る。

実施例

本発明に係る半導体アナログスイッチ回路の実施例を第1図、第2図、及び第3図を参照しながら説明する。

第1図及び第2図はそれぞれ本発明に係る各実施例を示す半導体アナログスイッチ回路であり、第3図は、本発明に係る半導体アナログスイッチ 回路の1構成要素であるアナログスイッチ素子の 1具体例である。

第1図において、アナログスイッチ素子 1(a) と1(b) とは、直列に配置され、外部から与えられる制御信号 5によって同時に開閉動作し、入出力端子 4(a) 4(b) 間に流れる信号電流を開閉す

上記の構成によると第1、第2のアナログスイ ッチ素子がOFFしている時第3のアナログスイ ッチ素子がONし、外部に専用に設けた端子と第 1、第2のアナログスイッチ相互間の接続点を電 気的に接続する。この時前記の専用に設けた端子 を接地しておくと、第1、第2のアナログスイッ チ素子に流れるリーク電流は第1、第2のアナロ グスイッチの接続点より、第3のアナログスイッ チ素子を介して、外部に専用に設けた端子を通し て、接地されることから、第1、第2のアナログ スイッチ素子のリーク電流による信号の漏れは無 くなる。さらに、専用に設けた端子に第1のアナ ログスイッチ素子への入出力端子の電圧と等しい 電圧を、例えば、オペレーションアンプによるポ ルテージフォロア等を介して印加すると、OFF している第1のアナログスイッチ素子のスイッチ 端子間の電圧は、ポルテージフォロアのオフセッ ト電圧のみとなり、ほぼ、客ポルトにすることが できる。従って、第1のアナログスイッチ素子に 流れるリーク電流は、

る。

アナログスイッチ素子 2(a) は、アナログスイッチ素子 1(a) 1(b) 相互の接続点 8(a) と、外部に設けた補助電圧端子 8(b) 間に配置され、信号変換回路 3により、アナログスイッチ素子 1(a) 1(b) とは逆の関閉動作を行なう。

また、ポルテージフォロア 7 (a) は、入出力端子 4 (b) の電圧を高入力インピーダンスで受けて等しい電圧を低出力インピーダンスで補助入力端子 6 (b) に供給するために設けた。

図の構成によれば、アナログスイッチ素子1(a) 1(b) がOFFしている時、アナログスイッチ素子2(a) はONしているから、アナログスイッチ素子1(a) 1(b) の接続点8(a) には、入出力端子4(b) と等しい電圧がポルテージフォロア7(a) とアナログスイッチ素子2(a) によって印加される。従ってアナログスイッチ素子1(b) の両端の電圧差は零ポルトとなり、アナログスイッチ素子1(b) 及び入出力端子4(b) にはリーク電流は流れ無くなる。

特別平3-29512 (3)

また、単にアナログスイッチ 1 (a) 1 (b) が 0 F F の時の入出力端子 4 (a) 4 (b) 間の信号の漏洩を無くせば良い時にはボルテージフォロア 7 (a) は不要で、補助電圧端子 6 (b) を接地すれば良い。この時アナログスイッチ 1 (a) 1 (b) をリーク電流として流れ、接続点 8 (a) に流れ込んだ信号電流は、すべてアナログスイッチ素子 2 (a) と補助電圧端子 6 (b) を通って接地に流れ込むから、入出力端子 4 (a) 4 (b) 相互間には信号の漏洩は生じない。

第2図は、その他の実施例を示し、第1図の回路の構成に加え、接続点8(a) とアナログスイッチ素子1(a) 1(b) の間に、アナログスイッチ素子1(a) 1(b) と同じ開閉動作をするもう一つのアナログスイッチ面路でははきい、アナログスイッチ素子1(a) と1(c) の接続8(b) をアナログスイッチ素子2(a) と1(c) の時別動作をするさらにもう一つのアナログスイッチ素子2(b) の一方の端子に接続し、他方の端子に接続し、

をもう1つの補助電圧端子6(a)を設けて外部にとりだした他は第1図回路と同様であるの説であるの説符号を付して、その説のの実施例によれば、第1図の実施例によれば、第1図の実施例により、入出力端子4(a) 4(b) 間のに流れ込むリーク電流をいかが出来る。また、単にアナログル出力はでいます。また、単にアナログル出良には、がルテージフォロアフ(a) 及び補助電圧により 4(b) 間の信号の漏洩を無くせば助は、ボルテージフォロアフ(a) 及び補助電子6(a) に設けたフ(b) は不要で、または、両方を接地すれば良い。

第3図に本発明に係る半導体アナログスイッチ 回路の一構成要素である、アナログスイッチ素子 の一構成例を示す。

図で、制御信号により発光素子9が発光し、その発光光により、光起電力素子10(a) 10(b) に起電圧が発生する。この電圧はMOSFETスイッチ1(a1)1(b1)のゲートパイプス電圧として

働き、それらをONさせる。

発明の効果

本発明によれば、容易に、半導体素子で構成された、リーク電流の少ないアナログスイッチ回路を構成でき、従来の機械接点を有する電磁リレーと置き換えることにより、装置の高信頼性化を図ることが出来る。

図面の簡単な説明

第1図及び第2図は本発明に係る半導体アナログスイッチ回路の各実施例を示す構成図、第3図は本発明に係る半導体アナログスイッチ回路の一構成要素であるアナログスイッチ素子の一具体例を示す構成図である。

1 (a) 1 (b) 1 (c) 2 (a) 2 (b)

……アナログスイッチ回路、

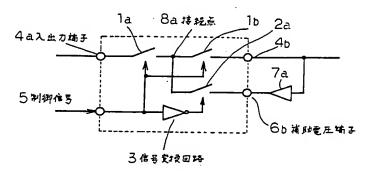
3 ……信号変換回路、

7(a) 7(b) ……ポルテージフォロア、

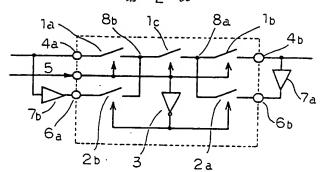
1 (a1) 1 (b1) MOSFETスイッチ。

特許 出願人 関西日本電気株式会社

第1図



第 2 図



第 3 図

